

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校 学校便り 第68号 R5.2.21

文責:佐藤

10歳を祝う会(4年生)

2月16日(木)の3校時、4年生の「10歳を祝う会」を行いました。これは10歳という節目で成長を祝い、日頃の感謝と新たな決意を家族に伝えることを目的としています。

三浦※※さんの「はじめのあいさつ」で始まりました。「10歳証」授与と校長の話の後、一人一人が「自分の夢」を発表しました。また、歌「ひまわりの約束」と合奏「茶色のこびん」のプレゼントがありました。21人と少ない人数ではありますが、どちらとも一生懸命な気持ちが伝わってきました。

最後に感謝の気持ちを綴ったお手紙を家族に手渡しました。子どもたちには内緒だったようですがお家の方もお手紙を用意してくださっており、予想していなかった子どもたちはびっくり。その手紙を読んでもらっている間にこにこ顔で、うれしさいっぱいの子どもたちの姿がとても印象的でした。これを機に新たな一歩を踏み出す、4年生の今後のがんばり・活躍に大いに期待したいものです。会の方は進藤※さんの「おわりのあいさつ」で閉じました。

会終了後は4年PTCRでした。役員さんの計画で、 思い出の品を詰めて「タイムカプセル」を作りました。 20歳になったら開けるそうですが、それまで学校で預 かることになるようです。10年後、どんな感想を抱く のでしょうね。4年部のPTA役員の皆様、ご協力あり がとうございました。









明日(開校記念日)、明後日(天皇誕生日)と連休になります。今のところ本校では 感染症等は落ち着いています。24日(金)は「6年生ありがとうの会」もあります ので、安全に過ごして元気な顔で登校してほしいです。ご指導をお願いします。

今年度の卒業式について

今年度、市内の小中学校では、卒業生、卒業生の保護者、 在校生、学校職員、4名の来賓(市教育委員会・市議会議員・ 学校運営協議会長・PTA会長(市長が出席する学校数校有り)) で卒業式を行うことになっております。本校では、5年生が在校生の 代表として出席します。

さて、マスクの着用についてはTV・新聞等でも話題になりましたが、本校では、 入場から退場まで卒業生はマスクを外すことを基本とし、卒業生以外はマスクを着用 することにします。卒業生は主役ですから、人生一度しかない記念の日にはマスクを 外して顔を見せてほしいと思っています。しかし、一定の間隔をとって感染対策をす るものの、「呼びかけと歌」の場面だけは、心配だったり自信がなかったりという子ど もがいると思いますので、強制することなく本人(家族)に判断を委ねます。

PTAの6学年懇談会でも説明させていただきましたが、コロナ感染対策をしながら思い出深い卒業式にするために学校では精いっぱい努めていきますので、ご協力をお願いします。



今年度も日常や行事等の保健活動への取組 を評価していただき、「保健活動実践優秀校」 として3年連続表彰されました。体育・保健 委員会のがんばりに拍手です!



6年生は、「しらんぷり」というDVDを視聴し、「自分がされたくないことは、人にはしてはいけない」ことや「思いやり」について改めて考え、感想文を書きました。その取組に対して、本荘人権擁護委員協議会会長宮本康博様から感謝状をいただきましたので、紹介します。その中から池田※※さん、大堀※※さん、佐々木※※※さん、



進藤※さん、前川※※※さん、吉尾※※さん、 6人の作品は他校の代表作と一緒に、作品集





